

「令和7年度第1回つながる音楽会」出演者

出演者（公募）

団体名（フリガナ）	発表曲	発表形式
ATARI-ME （アタリメ）	・踊り子 ・500マイル	バンド （ウクレレ、アコースティックギター）
荻原健登 （オギワラケント）	・The Given ・You & I	演奏 （電子ピアノ）
小池葵 （コイケアオイ）	・スケッチ ・ソナチネハ長調	歌唱と演奏 （電子ピアノ）
こぐまバンド （コグマバンド）	・ふるさとのほしをしよう	バンド （アコースティックギター）
櫻井由梨 （サクライユリ）	・さびしい櫛の木 ・翼をください	歌唱
白梅福祉作業所 （シラウメフクシサギョウショ）	・花は咲く ・三味の花	合唱と演奏 （電子ピアノ、三味線、太鼓）
白い羽 （シロイハネ）	・それぞれのキセキ ・we are the earth people	バンド （ギター、ベースギター、ジャンベ、キーボード、ドラム）
ムジカdeみのり （ムジカ・デ・ミノリ）	・ハナミズキ ・すばらしい日々	バンド （電子ピアノ、エレキベース、エレキギター、カホン）

※団体名は50音順です。

※出演者及び発表曲は都合により変更になる場合があります。

出演者（ゲスト）



片腕のギタリスト輝彦（かたうでのぎたりすととてるひこ）

／奇跡を奏でる半身麻痺のギタリスト

東京2020パラリンピック閉会式で世界にその音色を響かせたギタリスト。右半身麻痺の後遺症を乗り越え、片腕で新たな演奏スタイルを確立。NHKドキュメント番組『ブレイクスルー』でも反響を呼び、がんを克服したピアニスト・貴美子と結成した新ユニット《POLARIS》で、命の輝きを音に変える。音楽が持つ“再生の力”を体現する唯一無二の存在。



木下 航志（きした こうし）／全盲ミュージシャン

1989年鹿児島県生まれ。未熟児網膜症の為に、生後一カ月で失明。2004年、NHK「響け僕の歌 木下航志14歳の旅立ち」が放送され、大きな反響を得る。2009年にはニューヨーク国連本部で日本人初のパフォーマンスを行うなど、確かな歌唱力と演奏は日本のみならず世界で注目を集める。昨年、10年ぶりとなるニューアルバム「Alive and Well」を発表。